

新型コロナウイルス感染者発生と対応について

2021年1月12日（火）、多摩センター（東京都多摩市南野 1-2-5）に勤務する業務委託先の社員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

パルシステム東京では組合員の皆様と事業所勤務者の安全を最優先に考え、所轄保健所の確認のもと、1月12日（火）に当該センターの事務所等、消毒・清掃作業を実施しました。また、濃厚接触者がいないことの確認等、必要な対応を行いました。

組合員の皆様と、勤務者の安全が確保できると判断し、業務は通常通り行っています。

ご心配をおかけして申し訳ありません。引き続き、所轄保健所をはじめ、関係機関と連携を図りながら、安全確保と、感染の拡大防止を最優先に必要な対応を進めてまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 社員の行動履歴について

- (1) 1月9日（土）まで当該センターで事務業務に従事していました。勤務中は、マスクの着用、アルコール消毒液で手指の消毒を適宜行っていました。当該職員との濃厚接触者はいないことを所轄保健所と確認しました。

1月9日（土）通常勤務

1月10日（日）以降は出勤しておりません。

1月11日（月）体調不良のため、医療機関によるPCR検査を実施

1月12日（火）陽性が判明

2. 当生協の対応について

- (1) 所轄保健所の確認のもと、センターの事務所等、必要な消毒・清掃作業を行いました。
- (2) 当該社員との濃厚接触者はいないことを所轄保健所と確認しました。
- (3) 職員及び業務委託先社員は、毎日、出勤前の検温と報告、マスクの着用、手指のアルコール消毒を適宜行っています。
- (4) 事務所及び食堂にはパネルを設置し、飛沫感染防止対策を行っています。また、適宜、窓を開放して換気を行っています。

2021年1月13日
生活協同組合パルシステム東京